

平成30年7月期 中間決算短信（平成29年7月17日～平成30年1月16日）

平成30年2月22日

ファンド名 MAXIS トピックス・コア30上場投信
 コード番号 1344
 連動対象指標 TOPIX Core 30
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社
 代表者名 取締役社長 松田 通
 問合せ先責任者 ディスクロージャー部 宇野 誠朗

上場取引所 東証
 URL <https://www.am.mufg.jp/>
 TEL (03)6250-4910

半期報告書提出予定日 平成30年 4月13日

I ファンドの運用状況

1. 平成30年1月中間期の運用状況（平成29年7月17日～平成30年1月16日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成30年1月中間期	1,842	(97.3)	50	(2.7)	1,892	(100.0)
平成29年7月期	1,598	(98.4)	25	(1.6)	1,624	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成30年1月中間期	2,284	—	—	2,284

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末発行済口数)×100)
	百万円	百万円	百万円	円
平成30年1月中間期	1,897	4	1,892	82,853
平成29年7月期	1,660	36	1,624	71,108

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

【MAXIS トピックス・コア30上場投信】

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第9期 [平成29年7月16日現在]	第10期中間計算期間末 [平成30年1月16日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	57,558,909	48,518,930
株式	1,598,678,700	1,842,180,900
派生商品評価勘定	132,284	2,698,784
未収入金	158,040	-
未収配当金	2,273,600	2,427,800
差入委託証拠金	1,920,000	1,327,500
流動資産合計	1,660,721,533	1,897,153,914
資産合計	1,660,721,533	1,897,153,914
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	12,432	-
前受金	83,000	2,227,000
未払収益分配金	34,041,985	-
未払受託者報酬	431,143	465,330
未払委託者報酬	1,207,126	1,302,861
未払利息	249	75
その他未払費用	334,799	228,050
流動負債合計	36,110,734	4,223,316
負債合計	36,110,734	4,223,316
純資産の部		
元本等		
元本	1,549,024,566	1,549,024,566
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△)	75,586,233	343,906,032
(分配準備積立金)	129,113	129,113
元本等合計	1,624,610,799	1,892,930,598
純資産合計	1,624,610,799	1,892,930,598
負債純資産合計	1,660,721,533	1,897,153,914

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第9期中間計算期間 自 平成28年7月17日 至 平成29年1月16日	第10期中間計算期間 自 平成29年7月17日 至 平成30年1月16日
営業収益		
受取配当金	18,342,670	20,051,690
受取利息	242	156
有価証券売買等損益	231,854,512	243,816,561
派生商品取引等損益	10,089,504	6,565,192
その他収益	197	161
営業収益合計	260,287,125	270,433,760
営業費用		
支払利息	11,757	10,105
受託者報酬	396,179	465,330
委託者報酬	1,109,248	1,302,861
その他費用	330,582	335,665
営業費用合計	1,847,766	2,113,961
営業利益又は営業損失(△)	258,439,359	268,319,799
経常利益又は経常損失(△)	258,439,359	268,319,799
中間純利益又は中間純損失(△)	258,439,359	268,319,799
一部交換に伴う中間純利益金額の分配額又は一部交換に伴う中間純損失金額の分配額(△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△192,362,108	75,586,233
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金(△)	66,077,251	343,906,032

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2 デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

	第9期 [平成29年7月16日現在]	第10期中間計算期間末 [平成30年1月16日現在]
1 期首元本額	1,549,024,566円	1,549,024,566円
期中追加設定元本額	—	—
期中一部交換元本額	—	—
2 受益権の総数	2,284,697口	2,284,697口
3 1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	711.08円 (71,108円)	828.53円 (82,853円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第9期中間計算期間 (自平成28年7月17日 至平成29年1月16日)

- 1 その他費用
上場費用および商標使用料等を含んでおります。

第10期中間計算期間 (自平成29年7月17日 至平成30年1月16日)

- 1 その他費用
上場費用および商標使用料等を含んでおります。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区 分	第9期 [平成29年7月16日現在]	第10期中間計算期間末 [平成30年1月16日現在]
1 中間貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	<p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	同 左
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同 左

(有価証券に関する注記)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

株式関連

区 分	種 類	第9期 [平成29年7月16日現在]		
		契 約 額 等 (円)	時 価 (円)	評 価 損 益 (円)
			うち1年超	
市場取引	株価指数先物取引 買建	25,902,000	—	26,022,500 120,500
	合 計	25,902,000	—	26,022,500 120,500

区 分	種 類	第10期中間計算期間末 [平成30年1月16日現在]		
		契 約 額 等 (円)	時 価 (円)	評 価 損 益 (円)
			うち1年超	
市場取引	株価指数先物取引 買建	47,834,500	—	50,533,500 2,699,000
	合 計	47,834,500	—	50,533,500 2,699,000

(注) 時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が

- 発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
 - 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。